

いせ



第66号

令和4年2月15日号

発行／伊勢市議会
編集／議会のあり方調査特別委員会
広報広聴検討分科会

市議会だより

題字 豊浜東小学校4年 前田 珠梨 さん



写真撮影時のみ、マスクをはずしています。

新しい伊勢市議会議員です

令和3年10月31日の選挙で新しく24人の議員が選出されました。裏表紙には、個々の議員の顔写真を掲載しています。

4年間よろしくお願いします。

議員 三野 泰嗣	議員 大西 要一	議員 久保 真	議員 井村 貴志	議員 楠木 宏彦	議員 鈴木 豊司	議員 上村 和生	議員 中村 功	議員 宮崎 誠	議員 川口 浩	事務局長 中村 昌弘
議員 野口 佳子	議員 福井 輝夫	議員 吉岡 勝裕	議員 藤原 清史	議員 浜口 和久	議員 宿 典泰	議員 西山 則夫	議員 品川 幸久	議員 辻 孝記	議員 岡田 善行	議員 野崎 隆太
(監査委員) 議員 吉井 詩子	副議長 北村 勝	議長 世古 明						市長 鈴木 健一	副市長 藤本 亨	副市長 福井 敏人

主な記事

12月定例会の概要 …………… 2ページ
 議長・副議長就任あいさつ …………… 3ページ
 市政を問う（一般質問） …………… 8～11ページ

伊勢市駅前市街地再開発協議経緯 …… 12～13ページ
 会派の紹介 …………… 14ページ
 議員の紹介 …………… 16ページ

令和3年 12月定例会

新型コロナウイルス感染症対策などの増額補正を可決

子育て世帯臨時特別給付金、住民税非課税世帯等臨時特別給付金で、
新型コロナウイルス感染症の影響を受けた子育て世帯や生活困窮世帯を支援

12月定例会の概要

令和3年12月市議会定例会は、12月9日から24日までの16日間の会期で開会しました。

今定例会では、12月9日

に議長・副議長の選挙を行い、議長に世古明議員、副議長に北村勝議員を選任、

また同日、議会選出の監査委員として吉井詩子議員を選出しました。

翌10日には、常任委員会

委員、議会運営委員会委員、議会のあり方調査特別委員会委員の選任等を行いました。

各委員会委員等の一覧は、4～5ページをご覧ください。

また、令和3年度補正予算をはじめとする24議案が提出され、本会議、各常任委員会において慎重に審議した結果、各議案を原案どおり可決・同意、また発議を可決しました。

12月20日および21日の本会議では、7人の議員が一般質問を行いました。

12月定例会で審議した主な議案の内容は6ページ、議決結果は7ページをご覧ください。



本会議での市長提案説明（12月13日）

12月定例会日程

12月

9日。本会議（正副議長選挙等）

- 。各派代表者会議
- 。全員協議会

10日。本会議（常任委員会委員選任等）

- 。各派代表者会議
- 。総務政策委員会
- 。教育民生委員会
- 。同協議会
- 。産業建設委員会
- 。同協議会
- 。議会運営委員会
- 。同協議会

13日。本会議（議案の提案説明等）

- 。同協議会
- 。全員協議会

16日。議会運営委員会

- 。本会議（議案の提案説明、採決）
- 。教育民生委員会
- 。総務政策委員会

20日。本会議（委員会審査付託・一般質問）

- 。議会のあり方調査特別委員会
- 。政策等検討分科会
- 。広報広聴検討分科会
- 。議会ICT検討分科会

21日。本会議（一般質問・人事案件等）

- 22日。産業建設委員会
- 。教育民生委員会
- 23日。総務政策委員会
- 24日。議会運営委員会
- 。同協議会
- 。本会議（議案採決等）
- 。教育民生委員会
- 。総務政策委員会
- 。全員協議会

議会の新しい体制がスタート

二元代表制の機能を果たし、円滑な議会運営を行っていきます



北村 勝 副議長



世古 明 議長

市民の皆さまには、日ご
ろから市議会の活動にご理
解とご協力をいただき、心
から感謝を申し上げます。
このたび私も両名は、
12月市議会定例会におきま
して、議長、副議長に就任
いたしました。

微力ではございますが、
皆さまの信頼に比べられる
よう、誠心誠意全力で職務
を全うしてまいります。
今期は改選後最初の年で
あり、議会のあり方調査特
別委員会も新しい形でス
タートします。これまで進
めてきた議会改革の流れを
止めることなく取り組んで
まいります。

また、二元代表制の一つ
である議会がその機能を
しっかりと果たしていける
よう、公正かつ円滑な運営
を行っていきたくと考えて
おります。

さらに、新型コロナウイルス
感染症対策は、議会とし
ても引き続きしっかりと
取り組む必要があります。
感染の再拡大の予防や経済

活動の一日も早い回復が求
められている現状を認識し、
市民の皆さまの声が市政に
反映されるよう取り組んで
まいります。

今後も市民福祉の向上と
市政の発展に寄与すると
もに、開かれた議会、わか
りやすい議会を目指して市
民の皆さまの負託に改めて
まいります。引き続き、ご
支援とご理解を賜りますよ
うお願いを申し上げ、就任
のご挨拶とさせていただきます。



吉井 詩子 監査委員

議会選出の監査委員

1月臨時会

令和4年1月臨時会を1
月27日に開会しました。

審議した主な議案の内容

令和3年度補正予算

令和3年度伊勢市一般

会計補正予算(第12号)

7億1576万4千円

緊急的な新型コロナウイルス
感染症対策に必要な経
費を計上。

令和3年度伊勢市一般

会計補正予算(第13号)

12億1530万円

伊勢市駅前B地区市街地
再開発ビルへの市の保健福
祉拠点施設入居について、
賃借料、管理費・共益費の
債務負担行為、内装工事に
係る設計委託料を計上。ま
た、都市開発資金貸付制度
に基づく貸付金を計上。
7ページに賛否一覧表を
掲載しています。

常任委員会等委員紹介

◎ 委員長 ○ 副委員長 (委員は議席順)

12月定例会において、常任委員会等の委員を選任しました。委員の構成は次のとおりです。常任委員会および議会運営委員会委員の任期は、令和3年12月10日から令和4年12月9日までとなります。

常任委員会

総務政策委員会

市の総合計画や行財政改革、防災、税に関する事など、行政の基幹的事項を審査します。

継続調査案件

- ・ 防災対策に関する事項
- ・ ふるさと未来づくりに関する事項
- ・ 公共施設マネジメントに関する事項
- ・ 総合計画推進事業に関する事項

◎品川 幸久	吉井 詩子
○福井 輝夫	岡田 善行
大西 要一	西山 則夫
鈴木 豊司	

※世古明議長は議長職のため、総務政策委員会委員を辞退

教育民生委員会

ごみなどの環境問題、健康、福祉、病院、教育などに関する事項を審査します。

継続調査案件

- ・ 伊勢市病院事業に関する事項
- ・ 伊勢市立小中学校の規模・配置の適正化に関する事項
- ・ 子ども子育て支援に関する事項
- ・ 保健福祉拠点施設の整備に関する事項
- ・ 新型コロナウイルス感染症対策に関する事項

◎吉岡 勝裕	楠木 宏彦
○宮崎 誠	辻 孝記
久保 真	藤原 清史
中村 功	浜口 和久

産業建設委員会

農林水産、商工、観光、交通、都市計画、上下水道などに
関する事項を審査します。

継続調査案件

- ・ 中心市街地活性化に関する事項
- ・ 観光交通対策に関する事項
- ・ 地域公共交通に関する事項

◎上村 和生	北村 勝
○井村 貴志	野崎 隆太
三野 泰嗣	野口 佳子
川口 浩	宿 典泰

議会運営委員会

議会の運営、議会の会議規則や委員会条例等の改廃および議長の
諮問に関する事項を審査します。

継続調査案件

- ・ 議会の運営に関する事項
- ・ 議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項
- ・ 議長の諮問に関する事項

◎西山 則夫	野口 佳子
○鈴木 豊司	辻 孝記
久保 真	藤原 清史
上村 和生	浜口 和久
楠木 宏彦	



本会議場



委員会室

議会のあり方調査特別委員

◎ 会長 ○ 副会長 (委員は議席順)
(任期: 令和3年12月10日～令和7年11月26日)

議会のあり方調査特別委員会は、市民に開かれた議会のあり方についての調査を行うため、議長を除く23名の議員で構成しています。3つの分科会を設置し、専門的に協議、検討を行っています。

議会のあり方調査特別委員会

※構成：議長を除く全員

福井 輝夫 委員長
楠木 宏彦 副委員長 ほか21名

企画調整部会

※構成：議会のあり方調査特別委員会の
委員長、副委員長、
分科会の会長、副会長

※必要に応じて開催

政策等検討分科会

検討項目

- 政策立案・政策提言
- 予算・決算審査のあり方
- 議会基本条例の検証・改正
- 事務局体制の強化・充実
- その他議会改革に関すること

◎鈴木 豊司
○辻 孝記
大西 要一
中村 功
楠木 宏彦
西山 則夫
浜口 和久
宿 典泰

広報広聴検討分科会

検討項目

- 市議会だより
- 高校生議会
- 議会報告会・意見交換会
- 議会アンケート
- 議会放送
- その他広報広聴に関すること

◎上村 和生
○藤原 清史
久保 真
井村 貴志
野崎 隆太
野口 佳子
品川 幸久

議会ICT検討分科会

検討項目

- ペーパーレス化
- オンライン会議
- SNS、ホームページ
- 議会のデジタルデバイド対策
- その他議会ICTに関すること

◎北村 勝
○宮崎 誠
三野 泰嗣
川口 浩
吉井 詩子
岡田 善行
福井 輝夫
吉岡 勝裕

審議した主な議案の内容

令和3年度補正予算

▽令和3年度伊勢市一般

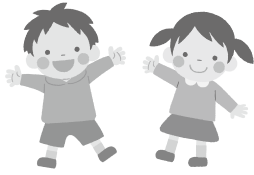
会計補正予算(第8号)

9億292万1千円

民生費

・子育て世帯臨時特別給付金支給事業
9億292万1千円

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で影響を受けた子育て世帯を支援するため、子育て世帯臨時特別給付金の支給に必要な経費を新たに計上。
18歳以下の児童を養育する児童手当の受給者等を対象に児童1人につき、5万円を支給する。



▽令和3年度伊勢市一般
会計補正予算(第9号)

8億9715万2千円

民生費

・子育て世帯臨時特別給付金支給事業
8億9715万2千円

▽令和3年度伊勢市一般

会計補正予算(第10号)

4億3412万2千円

総務費

・庁舎等管理事業
4706万9千円

小俣総合支所の非常用発電機の更新経費を新たに計上。

民生費

・市立保育所施設整備事業
3132万8千円

御園第二保育園の空調設備の改修経費を新たに計上。



御園第二保育園

商工費

・創業支援事業
1630万円

創業・移転促進補助金に不足が生じることから必要経費を増額。

創業・移転促進補助金

産業の振興、定住の促進を図るために伊勢市で創業を行う個人、市外から新た

に伊勢市に事業所(本店)を移転しようとする個人または法人の創業・移転にかかる経費の一部を補助する。

▽令和3年度伊勢市一般

会計補正予算(第11号)

17億6242万2千円

民生費

・住民税非課税世帯等臨時特別給付金支給事業
17億6242万2千円

新型コロナウイルス感染症の影響で様々な困難に直面した方々に対して速やかに生活・暮らしの支援を行うため、必要な経費を新たに計上。
住民税非課税世帯および家計急変世帯に対して1世帯あたり10万円を給付する。

その他

▽電子黒板一式の取得

小中学校で使用している電子黒板一式を取得するにつき、議会の議決を求めらる。

この結果、これまでに整備した電子黒板と合わせて、市内小学校および中学校の全ての学級に電子黒板が整備される。

落札業者
ミツイワ株式会社サービス
エンジニアリング本部
三重フィールドサービス部
伊勢営業所

購入価格

2286万9千円



電子黒板を活用した授業

◆◆◆ 審議した案件と結果 ◆◆◆

全会一致の案件

12月定例会

〔議案〕

議案番号	案件名	議案番号	案件名
91	専決事項の承認を求めること（令和3年度伊勢市一般会計補正予算（第8号））	103	伊勢市二見地域農産物等活用型総合交流促進施設の指定管理者の指定
92	令和3年度伊勢市一般会計補正予算（第10号）	104	伊勢市産業支援センターの指定管理者の指定
93	令和3年度伊勢市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	105	サンライフ伊勢の指定管理者の指定
94	令和3年度伊勢市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	106	伊勢市営住宅等の指定管理者の指定
95	令和3年度伊勢市介護保険特別会計補正予算（第2号）	107	電子黒板一式の取得
96	令和3年度伊勢市水道事業会計補正予算（第1号）	108	市道の路線の認定
97	令和3年度伊勢市下水道事業会計補正予算（第1号）	109	伊勢市副市長の選任につき同意を求めること
98	伊勢市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準に関する条例の一部改正	110	伊勢市監査委員の選任につき同意を求めること
99	小俣北部公民館の指定管理者の指定	111	伊勢市公平委員会委員の選任につき同意を求めること
100	伊勢市小俣児童体育館の指定管理者の指定	112	伊勢市教育委員会委員の任命につき同意を求めること
101	伊勢市保健福祉会館の指定管理者の指定	113	令和3年度伊勢市一般会計補正予算（第9号）
102	いせ市民活動センターの指定管理者の指定	114	令和3年度伊勢市一般会計補正予算（第11号）

〔発議〕

15	伊勢市選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙	17	常任委員会の閉会中の継続審査・調査
16	議会運営委員会の閉会中の継続審査・調査		

1月臨時会

〔議案〕

議案番号	案件名
1	令和3年度伊勢市一般会計補正予算（第12号）

賛否の分かれた案件

1月臨時会

〔議案〕

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
議員名	三野	川口	大西	宮崎	久保	中村	井村	上村	北村	楠木	鈴木	野崎	吉井	世古	野口	岡田	福井	辻	吉岡	品川	藤原	西山	浜口	宿典
議案番号	泰嗣	浩	要一	誠	真	功	貴志	和生	勝	宏彦	豊司	隆太	詩子	明	佳子	善行	輝夫	孝記	勝裕	幸久	清史	則夫	和久	典泰
議案番号	案件名											審議結果												
議案第2号	令和3年度伊勢市一般会計補正予算（第13号）											賛成多数 原案可決												
	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	×

・○は賛成、×は反対。世古議長は通常採決に加わりません。
 ・中村議員、浜口議員は、1月27日の臨時会を欠席。

市政を問う

各議員の掲載記事欄にある二次元コードをスマートフォンやタブレットで読み取るとその議員の動画が視聴できます。

7人の議員が質問

12月20日 品川 幸久 8ページ
 久保 真 9ページ
 宿 典泰 9ページ
 楠木 宏彦 10ページ

12月21日 川口 浩 10ページ
 中村 功 11ページ
 野崎 隆太 11ページ

議案質疑 …予算、条例等の議会に提出された議案の内容について質問をすること

一般質問 …市の事業、諸課題、将来の方針等、市政全般について質問をすること



しながわ ゆきひさ
品川 幸久

(信賞)

「まちなか」の経営難による伊勢市の再度の公費投入がないという決意を聞きたい

動画はこちらから



一般質問

答 絶対そのようなことのないよう監視しながら不測の事態に陥らないよう取り組む

問 基本協定において「まちなか」から理不尽な要求をされ、交渉を断念した。市長は相手が3条件を取り下げ、家賃も坪9、655円に値下げたことで、信用を取り戻したと言っている。家賃も状況が変わったのでしっかり交渉していただきたいが。

答 入居は市民の負担を求めらるもので、軽減を図れるよう交渉をしていく。

問 駐車場問題も解決していない中、昨年12月に補正予算を議決したが、1時間100円から30分100円となった。5分でも10分でも100円。31分なら200円。車を止めている総時間にならないか。

答 市民の不便にならないよう、また負担が増えないよう交渉していく。

問 相手の計画が甘かったことにより12億円の資金不足が発生し、都市開発資金の貸付金制度で国と市で12億円貸し付ける事となっているが、返せないときはど



伊勢市駅前再開発ビル

こが国へ返すのか。

答 市が返すことになる。

問 この政策には大きな問題がある。悩みを持つ人が増えれば人がたくさん来るが、市は何をしているんだということになり、頑張って悩みを持つ人が少なくなれば、人が来なくなる。悩み相談は現在1日平均6人ぐらい、この議場が4つも5つも入る大きさのところで何をするのか。目的変更も必要になると思うが考えは。

答 賃借であるので、できると考えている。

一般質問



くぼ まこと 久保 真

(勢風会)

高齢者や交通弱者の方の外出支援について伊勢市の考えを聞く

動画はこちら



答 地域の課題や実情に配慮、相談しながら支援を進めていく

問 早修地区と修道地区の外出支援モデル事業の結果と成果について聞く。

答 モデル事業であったため、対象の地区をあまり広めず実施できる方法を検討したが、利用者が少なかった。今後はより丁寧に地域の実情を聞き、支援のあり方を利用者の希望する外出に近づけられるよう検討する。

問 モデル事業とはいえ、対象にならなかった地域の皆様は非常に疎外感を持たれたが今後の取り組みは。

答 地域の皆様に丁寧に説明し、支援のあり方を検討し進めて行く。

問 駅前B地区の福祉拠点施設に接続するバス停はないが、環状線のバス停は設置しないのか。

答 伊勢市駅前に既にバス停があり、経路変更で停留できなくなるバス停が出てくると思われる。

問 市民や利用者の事を考えた場合、何よりも先に検討しなくてはならない課題と考えるがどうか。



答 駅前施設の入居状況などを見ながら公共交通会議の中でも議論していく。

問 福祉と買い物物の合体サービスについて健康寿命の延伸にも寄与すると考え行政も連携しなければならぬと考えるがどうか。

答 市民の日常生活を支援する取り組みについては地域が実施する様々な活動を支援しており、福祉と買い物につなげたサービスなど新たな取り組みも支援する。

一般質問



しゅく のりやす 宿 典泰

(政友会)

33億円以上の費用と20年間の賃借をしてまで入居の判断をするのはなぜか

動画はこちら



答 市として福祉における重層的支援体制の整備や子育て支援の強化を進めたい

問 市長は9月定例会での質問に「市として慎重に対応していく」との答弁であった。選挙後11月24日の連合審査会で入居協議を再開すると明かした。どのように環境変化があつての判断なのか伺う。

答 9月定例会時点では、「慎重に対応していく」と報告をした。その後、社長の変更など体制を刷新し会社の信頼性を確認できた。協定締結断念に至った要因の3条件を撤回した。市内のどこからでもアクセスしやすい駅前に拠点施設を整備し、入居に向けた協議を再開していく。

問 市長は多額の費用が必要となる事業について、市民への説明責任をどのように果たすのか。

答 施設の機能を最大限有効に活用できるよう、福祉サービスを提供する機関に施設整備について説明し、意見を伺っている。事業実施にかかる費用等の情報を様々な手段を用いて市民の

皆様に知らせていく。

問 伊勢まちなか開発から再提出された事業計画書は、賃借期間が40年間であり、20年間での計画に改めさせた上で全体を精査すべきではなかったか。

答 市としては、入居するとした場合、20年間と考えており、20年後には借入金の3分の2程度を返済できる計画であり、追加投資ができるかと伺っている。

問 新たな基本協定締結など今後のスケジュールを示し、市民負担の軽減を最大限に考えるべきであるがいかがか。

答 伊勢まちなか開発と賃料や駐車場などについて協議を重ねており、3月末の完了に向け取り組んでいる。



伊勢市駅前再開発ビル



くすき ひろひこ
楠木 宏彦

(日本共産党)

コロナワクチン系の時間外勤務時間はどうか

答 5、6月には、平均で100時間を超えていた

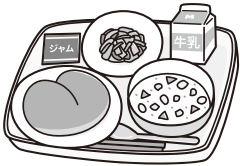
動画は
こちらから



一般質問

- 問** コロナワクチン系の時間外勤務の最大と最小は。
- 答** 最高で186時間、最小で43時間であった。
- 問** 講じた対策は。
- 答** 当初15名体制で、最大30名まで増員をし、8月以降は半減している。
- 問** 健康面での配慮は。
- 答** 精神的な不安を感じた職員には産業医、臨床心理士のカウンセリングを受けてもらい、大きな健康被害はなかった。
- 問** 保健所が広域化し、問題があったと思われるが。
- 答** 国において保健所体制の整備に向けて検討を行っているところである。
- 問** ごみ減量について
- 問** 伊勢市は、一人当たりごみ量が県下3番目である。多い理由は。
- 答** 観光地であることの特徴として事業系ごみが多い。
- 問** 容器包装プラスチック以外のプラスチックごみはどう処理しているのか。
- 答** 現状として、焼却せざるを得ない。

- 問** そのようなプラスチックごみはどうしていくのか。
- 答** 4月からのプラスチックごみ資源循環促進法施行に合わせて、関係市町と協議していく。
- 問** 選挙管理行政について
- 問** 今後の選挙公報配布方針は。
- 答** ポスティングによる計画的な配布について、委託業者との連携強化を図るとともに、ホームページ上に選挙公報が掲載されている旨の周知や公共施設等への設置を充実させる。
- 問** 学校給食の無償化について
- 問** 検討の現状は。
- 答** 一部補助、持続的に可能な補助について研究している。



一般質問



かわぐち ひろし
川口 浩

(日本共産党)

教職員、児童などに市としてPCR検査を行っていく考えはあるか

答 無症状者には県の無料PCR検査事業を活用するよう周知を行った

動画は
こちらから



- 問** 新型コロナウイルス感染症を抑え込むには、ワクチン接種を進めるとともに、無症状の感染者を発見できる検査体制を築いておくことが重要だ。小中学校などに配布されている抗原簡易キットの使用状況はどうか。
- 答** 使用実績はゼロ。発熱時は出勤せずに医療機関を受診するといった適切な行動が取れている。
- 問** 伊勢市駅前の再開発事業について
- 問** 施行者のビル収支計画は40年の長期にわたる。賃貸住宅の賃料収入の低下などにより、市の肩代わりといった市民負担が増加するリスクはないのか。
- 答** 付近の類似物件の入居率は高く、退去してもすぐ入居が決まると聞いている。管理運営会社の経営状況を把握し、そのような事態に陥らないよう指導していく。
- 問** 経営状況を把握していく手立てはあるか。

- 答** 毎年度、業務状況を市に報告することが国の要綱に定められている。決算書を確認することにより、経営状況を把握していく。
- 問** 子育て世帯臨時特別給付金について
- 問** 児童手当の所得制限で給付対象外となる世帯数、児童数は。子育て支援という観点から市が独自に給付する考えはないか。
- 答** 約400世帯、約700人が給付の対象外となる。所得水準が一定の基準以上の方に對し、市独自の給付は考えていない。

令和3年度子育て世帯への臨時特別給付金のご案内
子育て世帯の生活を支援するために一時金を支給します！

一般質問



なかむら いさお
中村 功

(志誠会)

がん検診の必要性についてどのように認識しているか

動画はこちらから



答 早期発見のため、定期的な検診の受診が重要である

問 伊勢市のがん検診の受診状況はどうか。

答 令和元年度の検診受診率は、全国や三重県の受診率を上回っており、特に肺がん検診は、県内14市中1位となっている。

問 受診率が上回っているその要因は何か。

答 特定健康診査と同時に受診ができることや、医療機関側からも受診を勧めていただくなど医師会や医療機関の協力をいただいていることが要因と考えている。

問 新型コロナウイルス感染症の影響により、がん検診の受診が減っていると聞

くが、受診者数の減で、助かる命も助からないのではな

いかとも考えるがいかがか。

答 早期発見、早期治療を行うことが重要であり、そのためには受診しやすい環境整備をしっかりと行う必要がある。

問 今後のがん検診受診率向上に向けた取り組みは。

答 若い世代の受診者数を増やしていくことが必要で

あり、効果的な受診勧奨に努めていきたい。

ウォーキングについて

問 生活習慣病予防のための運動として歩く習慣のな

い人への取り組みはどうか。

答 まず、いせし健康体操など気軽にできる体操を活用していただきたい。

問 今後ウォーキングを広めていくための取り組みは。

答 講座や大会の開催、まちづくり協議会に対しての呼びかけ、コースの情報発信を行うなど自らが取り組めるよう支援していきたい。



がん検診啓発の様子

一般質問



のぎき りゅうた
野崎 隆太

(自由民主党)

4期目の市長像は

動画はこちらから



答 これまで築き上げてきたものを基盤としながら、特に「未来へつなげる」ということを基本姿勢として取り組みたい

問 鈴木市長の考える4期目は。

答 人口構造が変化をする中で、サービスや推進するための組織・体制が持続可能であるか、持続可能とするためには何が必要か、こういった視点を持つて取り組みたい。また、まちづくりは人づくり。未来の伊勢市、地域を担う人材の育成を最重点で取り組みの検討をしたい。取り組みを進めるためには、市民の皆様からの信頼が欠かせない。市民や地域の皆様と共にまちづくりについて対話していくことを引き続き行いたい。

また、経験や育んだ関係を基に、伊勢志摩定住自立圏の構成市町をはじめとした関係市町・県・国とも綿密に連携・協調し、取り組む

初心を忘れず、全力で全うする。

問 合併20年、式年遷宮に向けてしっかりと歩むという決意を。

答 伊勢市の発展並びに成長という表現を使わせてい

ただくと、いろんなテーマがあり、「シンカ」という言葉が非常に大事な時期になってきている。一つ目の「シンカ」は、神宮を軸とした日本の精神文化の拠点という真実の価値のある真価、もう一つは、経済、様々な地域自治における前

に向けていく、次の時代に見合ったものを使っていく進化、そして最後に、深く掘っていくための深化、神宮を中心とした各地域に歴史・伝統文化、様々なものがある。こういったものを深掘りし、地域の伝統を継承していくことで価値を高め、それが成長につながる。これについても人材育成が要。しっかりと取り組みたい。

掘っていくための深化、神宮を中心とした各地域に歴史・伝統文化、様々なものがある。こういったものを深掘りし、地域の伝統を継承していくことで価値を高め、それが成長につながる。これについても人材育成が要。しっかりと取り組みたい。

掘っていくための深化、神宮を中心とした各地域に歴史・伝統文化、様々なものがある。こういったものを深掘りし、地域の伝統を継承していくことで価値を高め、それが成長につながる。これについても人材育成が要。しっかりと取り組みたい。

掘っていくための深化、神宮を中心とした各地域に歴史・伝統文化、様々なものがある。こういったものを深掘りし、地域の伝統を継承していくことで価値を高め、それが成長につながる。これについても人材育成が要。しっかりと取り組みたい。

掘っていくための深化、神宮を中心とした各地域に歴史・伝統文化、様々なものがある。こういったものを深掘りし、地域の伝統を継承していくことで価値を高め、それが成長につながる。これについても人材育成が要。しっかりと取り組みたい。



市長所信表明 (12月13日)

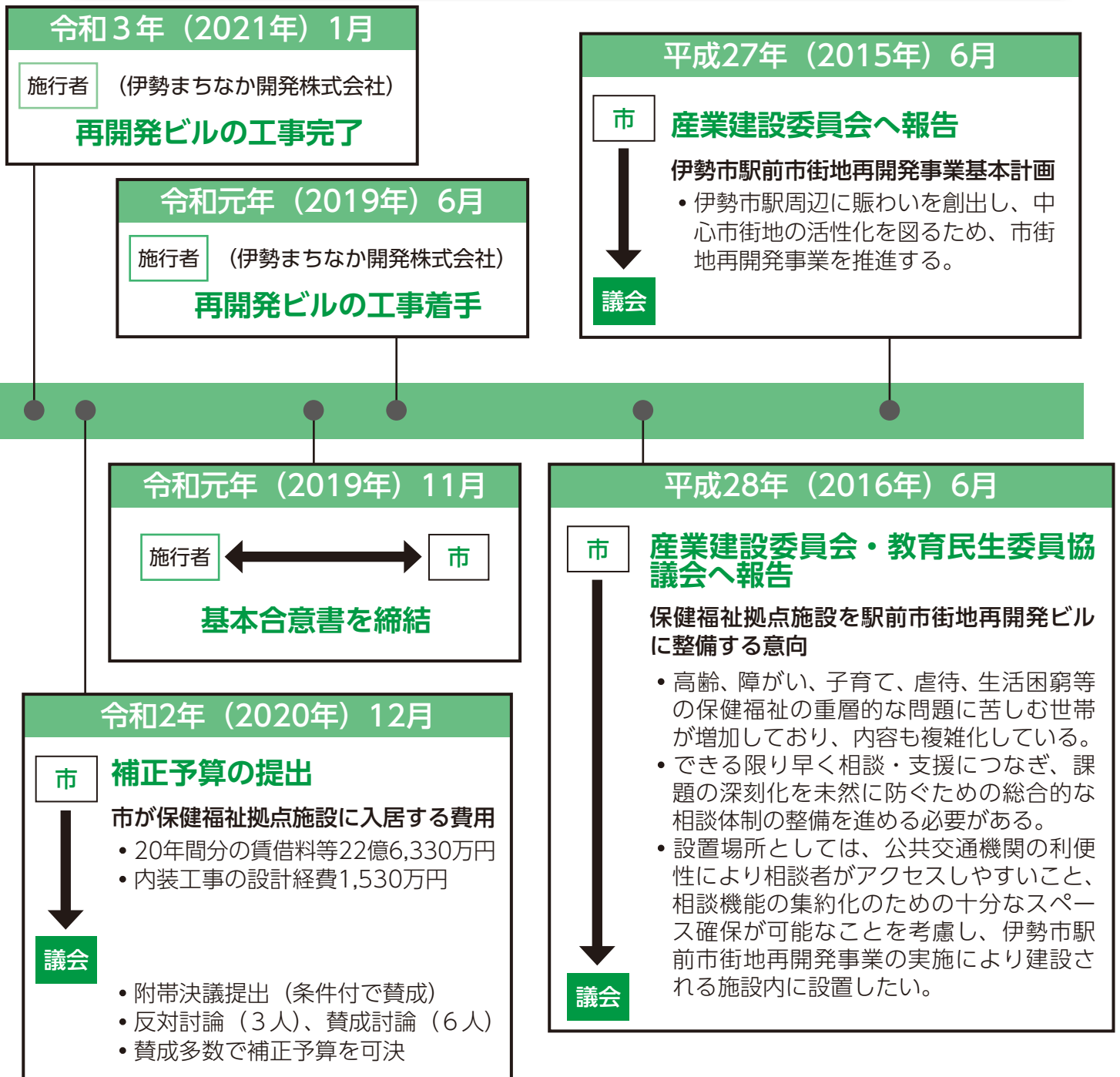
再開発 協議の経緯

伊勢市駅前B地区市街地再開発ビルへの市の保健福祉拠点施設入居に関しては、平成28年6月の産業建設委員会・教育民生委員協議会において、初めて駅前へ整備する意向が報告されました。令和2年12月には、入居に必要な補正予算が提出され、賛成多数で可決されました。

ところが、令和3年2月の全員協議会で市長から、施行者側の要求は違法性が生じる内容等を含むため、基本協定の締結・入居は断念せざるを得ないと判断したとの報告がありました。

その後、施行者からの謝罪と条件変更の提案があり、令和3年11月に市から議会に対し、協議を再開する旨、報告がありました。

令和4年1月には、入居に必要な補正予算が再度提出され、賛成多数で可決されました。



伊勢市駅前市街地



令和3年(2021年)8月

市
↓
議会

産業建設委員会・教育民生委員会へ報告

施行者から過度な要求により基本協定締結に至らなかったことに対して謝罪があり、合意に至らなかった条件を撤回するとともに、入居に向けた協議再開の申し出があった旨の報告。

令和4年(2022年)1月

市
↓
議会

補正予算の提出

市が保健福祉拠点施設に入居する費用

- 20年間分の賃借料等21億2,858万千円
- 内装工事の設計経費1,530万円
- 保留床取得資金貸付金12億円

- 反対討論(1人)、賛成討論(4人)
- 賛成多数で補正予算を可決

令和3年(2021年)2月

市
↓
議会

全員協議会へ報告

施行者から違法性を含む入居条件を求められたことから、市は入居交渉断念を議会へ報告し、施行者へ通知。

令和3年(2021年)11月

市
↓
議会

産業建設委員会・教育民生委員会 連合審査会へ報告

施行者から体制を刷新し、入居条件の見直しをしたため、協議再開をしたいとの申し出があり、市は施行者と協議再開を行うことを報告。

市議会の会派の紹介

(令和3年12月9日現在)

会派名	議員名	会派名	議員名
勢風会 (7人)	幹事長 吉岡勝裕	新政いせ (4人)	幹事長 上村和生
	副幹事長 鈴木豊司		副幹事長 西山則夫
	会計 久保真嗣		会計 宮崎誠明
	三野泰嗣		世古明
	大西要一	北村勝史	公明党 (2人)
志誠会 (6人)	幹事長 浜口和久	日本共産党 (2人)	幹事長 楠木宏彦 副幹事長 川口浩
	副幹事長 井村貴志	信貫 (1人)	幹事長 品川幸久
	会計 岡田善行		
	中村功子	政友会 (1人)	幹事長 宿典泰
	野口佳子	自由民主党 (1人)	幹事長 野崎隆太
福井輝夫			

各種ご案内

議 会 放 映

本会議、予算・決算特別委員会（設置された場合）の模様を会議のあった日の翌日午後2時と7時からの2回、また定例会終了後の翌々日午後8時から再放送をケーブルテレビの伊勢市行政チャンネルで放映します。

なお、伊勢市議会のホームページでYouTube番組を利用した動画配信も行っています。インターネット環境があれば、時間を気にせず視聴していただくことができますのでご利用ください。

また、会議の様様を収めたDVDの貸し出しも行ってありますので、ご希望の方は議会事務局（TEL2115630）までご連絡ください。

12月定例会会議録

12月定例会の詳細は、「12月議会の会議録」をご覧ください。

会議録は、議会事務局、各総合支所、伊勢図書館、小俣図書館へ2月下旬に設置の予定です。

また、伊勢市議会ホームページでも公開します。

**3月定例会は、
2月21日～3月18日**の予定です。

日程等は、開会1週間前からケーブルテレビ、伊勢市議会ホームページでご案内します。

広報広聴検討分科会委員を紹介します

令和3年12月から議会のあり方調査特別委員会の構成が一新し、新たな体制となりました。委員構成は5ページに掲載しています。

議会のあり方調査特別委員会の広報広聴検討分科会では、いせ市議会だよりの編集をはじめ、議会放送や議会報告会・意見交換会等、議会の広報広聴機能の充実について検討をしていきます。

市民の皆さまに手に取ってもらいやすい誌面づくりに取り組んでまいりますので、よろしくお願い致します。

写真撮影時のみ、マスクをはずしています。



(写真左から) 井村貴志委員、野口佳子委員、久保真委員、藤原清史副会長、上村和生会長、品川幸久委員、野崎隆太委員

議会日誌

- 10月 31日。伊勢市議会議員選挙
- 11月 15日。産業建設委員会・教育民生委員会連合審査会
- 24日。産業建設委員会・教育民生委員会連合審査会
- 12月 2日。議員懇談会
- 9日～24日。各派代表者会議
- 12月定例会
- 20日。各派代表者会議
- 22日。教育民生委員協議会
- 23日。総務政策委員協議会
- 24日。広報広聴検討分科会
- 1月 12日。教育民生委員会・産業建設委員会連合審査会
- 20日。議会運営委員会
- 24日。広報広聴検討分科会
- 27日。1月臨時会
- 議会ICT検討分科会

議会の傍聴

伊勢市議会では、本会議、常任委員会、特別委員会を原則公開しており、どなたでも傍聴することができま

す。身近で大切な問題を審議していますので、議会事務局または伊勢市議会ホームページで日程をご確認のうえ、傍聴にお越しく下さい。

なお、会議の傍聴時に手話通訳者の対応を希望される場合は、1週間前までに議会事務局までご連絡ください。

傍聴時の新型コロナウイルス感染症防止対策

- ・傍聴前に自宅等で検温をお願いします。
- ・発熱または風邪のような症状がある方は傍聴をご遠慮ください。
- ・マスク着用、手指消毒のご協力をお願いします。
- ・受付で緊急連絡先をご記入いただけます。

表紙の題字は

豊浜東小学校の皆さんに書いていただいた作品の中から、今回は、前田珠梨さんの「いせ」を採用しました。



伊勢の好きなところ

学校の授業で伊勢のいろいろなことを学びました。私は伊勢の住みやすいところが好きです。

豊浜東小学校4年 まえだ じゅり
前田 珠梨

いせ市議会だよりの表紙の題字は、伊勢市内の小学生から募集したものを学校ごとに掲載しています。

次号は、豊浜西小学校の皆さんの作品の中から採用する予定です。

伊勢市議会議員を紹介します

(任期：令和3年11月27日～令和7年11月26日)

議席番号 氏名
会派名

会派名簿は14ページに掲載しています。



⑥中村 功
志誠会



⑤久保 真
勢風会



④宮崎 誠
新政いせ



③大西 要一
勢風会



②川口 浩
日本共産党



①三野 泰嗣
勢風会



⑫野崎 隆太
自由民主党



⑪鈴木 豊司
勢風会



⑩楠木 宏彦
日本共産党



⑨北村 勝
勢風会



⑧上村 和生
新政いせ



⑦井村 貴志
志誠会



⑮辻 孝記
公明党



⑭福井 輝夫
志誠会



⑬岡田 善行
志誠会



⑬野口 佳子
志誠会



⑬世古 明
新政いせ



⑬吉井 詩子
公明党



⑮宿 典泰
政友会



⑮浜口 和久
志誠会



⑮西山 則夫
新政いせ



⑮藤原 清史
勢風会



⑮品川 幸久
信貫



⑮吉岡 勝裕
勢風会

編集

議会のあり方調査特別委員会 広報広聴検討分科会

問い合わせ先 伊勢市議会事務局(本館3階)

TEL 21-5630 Eメールアドレス gikai@city.ise.mie.jp